

「軽井沢町の原風景、湿地生態系を遺してください！」署名活動のお願い

と署名郵送先

2022年11月17日

日本中、世界中の、湿地生態系を大切に思っておられる皆さま、

長野県北佐久郡軽井沢町の東端にある休耕田で、大規模な暗渠敷設と、客土により湿田を畑に変更しようという計画が進んでおります。（くわしくは「配布用A4」をご覧ください。）

この地区の実施設計が行われようとしています。実施設計が決定される前でしたら、計画の一部変更もあり得るし、希少生物が存在した場合、このようなビオトープを作った前例が、農水省の資料にもあります。

「アサマ」という名前が付いた植物、アサマフウロの、町内一の大群落が「自然豊かな」軽井沢町から、私たちの税金を使って、失われてしまっていいわけがありません。

植物調査だけでも、絶滅危惧植物7種類が確認されています。昆虫や水生動物についての調査は全く行われておりません。

皆様にはお手数おかけしますが、是非、この署名用紙に署名していただいて返送お願いします。今後1か月間で、2000筆以上の署名を集めて町長、担当課長に提出したいと思います。（返送封筒や切手は同封いたしません、よろしくご協力ください。）

お知り合いで協力していただける方にも、是非、署名活動に参加していただけるようお願いして下さい。（ご住所は、軽井沢町外でも、国外でも構いません。）

返送先：〒389-0113 長野県北佐久郡軽井沢町発地1184-85

軽井沢サクラソウ会議事務局

電話：090-4025-6729

返送期日；出来るだけ早く、できれば12月10日ごろまでをお願いします。

軽井沢サクラソウ会議事務局